

七尾ロータリークラブ会報

NANAO Rotary Club Weekly Report

題字 清水 聖鵬 (日展作家)

2026.5.8 No.2477

創立：1955年8月17日
認証：1955年10月7日

第3369回 例会プログラム

- ・日 時：2026年5月8日(金) ・12:30～
- ・場 所：番 伊
- ・内 容：クラブ協議会(事業計画)

第3368回 例会報告

- ◇日 時：2026年4月24日(金) ・12:30～
- ◇場 所：例会場
- ◇内 容：卓 話 本延寺 河崎 俊 宏 上人
- ◇司会 副SAA 白山 竜 俊
- ◇開会点鐘 村田 成 司 会長
- ◇ロータリーソング 「我等の生業」
- ◇ゲスト紹介 村田 成 司 会長
本延寺 第43世住職 河崎 俊 宏 上人
米山記念奨学生 ヴ・アン・ズン 君
- ◇会長挨拶 村田 成 司 会長



皆さま、こんにちは。
本日も例会にご出席いただきありがとうございます。
ございます。

最近、青柏祭の「でか山」に向けて、
若手の皆さんが寄付金を集めに回る姿を
目にするようになりました。威勢のいい木
遣の声を聞くと、「ああ、初夏が来たな」と
感じる、そんな季節になってまいりました。

本日は、先日ラジオで水木しげるの「幸福の七か条」の
話題が放送されておりました。水木さんが生前戦争体験や
漫画を描く生活の中から生まれた「幸福の七ヶ条」ですが、
七ヶ条全部紹介する時間ないので、心に残った一条をお話
させていただきます。「しないではいけないことをし続
けなさい」この言葉はとてもシンプルですが、仕事をして
いく上で非常に本質を突いていると感じています。

寿司屋の現場で言えば、誰に言われるでもなく気になっ
てしまうことがあります。例えば、シャリの温度や握りの
力加減、包丁の入れ方、出すタイミング。「もう少し良くで
きるのではないかと、つい手を入れてしまう。これは義務
や努力というより、「しないではいけないこと」なのだ
と思います。そして、その積み重ねこそが、その人の仕事
の個性になり、価値になっていくのではないのでしょうか。
一方で、私たちは日々の忙しさの中で、効率や結果を優先
し、「やらなくてもいいこと」を削ってしまいがちです。
しかし本当は、その“やらなくてもいいように見える一手
間”の中にこそ、その人らしさや仕事の深みが宿るのだと
思います。

ロータリーにおいても同じことが言えるのではないでし
ょうか。義務だから参加するのではなく、「関わらずにはい
られない」「誰かの役に立ちたい」そう思える活動こそが、
本当の意味での奉仕につながるのだと思います。しないでは
いけないことを、大切に続ける。それは決して派手

ではありませんが、確実に人の心に届く力を持っています。
本日も、それぞれの現場で、自分の中にある「しないでは
いけないこと」に素直に向き合いながら、一日を積み重
ねていきたいと思えます。本日もよろしくお願いいたします。
以上挨拶とさせていただきます。

◇出席報告 横井 眞 吾 親睦活動委員
会員49名中32名

◇入会式 明治安田生命保険相互会社
七尾支社長 西岡 康紀 様
推薦人 白山 竜 俊 会員



◇米山記念奨学会奨学生紹介 村田 成 司 会長
米山記念奨学会奨学生 ヴ・アン・ズン 君



◇委員会報告
1. 国際青少年委員会 山崎委員長
ポーランド短期交換留学プログラムのご案内
2. 入会3年未満の会員研修会報告 杉浦会員
3. クラブリーダーシップラーニングセミナー報告
久田会員、上村会員

ロータリーの友 電子版 ID: パスワード
ID: 2610-00163
パスワード: 00163-251

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会 長 村田 成 司
副会長 高橋 斉
幹 事 高田 誠 一
例会日 金曜日 12:30～13:30
例会場 七尾産業福祉センター

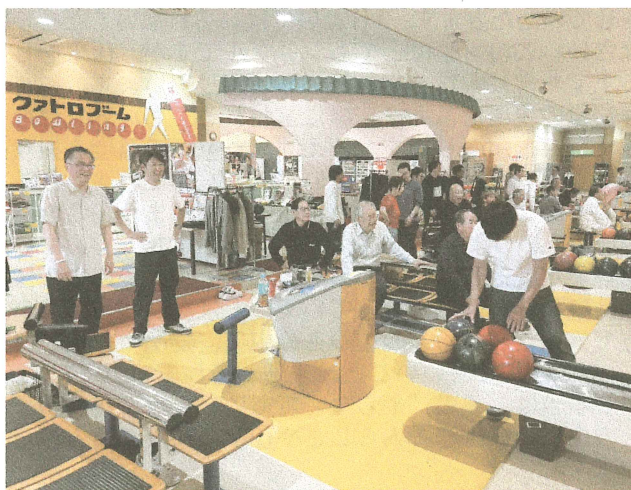
「超私の奉仕」 「最も良く奉仕するもの、最も多く報いられる」

◇クラブリーダーシップラーニングセミナー報告 久田会員、上村会員



4. 経営のスキル 人間性と信頼の構築
 経営者のトップに必要な人間性
 1. 信頼は築き上げていくもの。2. 学ぶ姿勢 謙虚に
 学び続ける姿勢を保持。3. 人材の育成、多様化。
 仏教は知恵袋 よりよく生きるためのもの。活用してい
 ただきたい。

6 クラブ親睦ボウリング大会



◇幹事報告

高田幹事

1. 4/26 6 クラブ親睦ボウリング大会
2. 5 月度例会プログラム配布
3. 5/1 休会

◇次年度幹事報告

西 次年度幹事

- ・次年度事業計画会議開催 本日 18:30

◇卓 話

「我が心を見つめる（観）」

～人間性と信頼の構築～

本延寺第43代住職 河崎俊宏 上人

・プロフィール

七尾市小島町 本延寺住職（長谷川等伯生家菩提寺）
 1968年6月生、日蓮宗総本山身延山大学宗教学部卒、
 布教専修師、日蓮宗大荒行成満、日蓮宗声明師、現代
 宗教研究所嘱託、日蓮宗人権推進委員会委員長、日蓮
 宗インターナショナルピースネットワーク代表、等伯
 会副会長

1. 仏教 よりよく生きるための知恵袋
2. 仏陀釈尊 「心」
 経典 法華経「我、仏を得てより・・・」「常に自ら
 この念を為す・・・」
 涅槃経「依法不依人」「自燈明・法燈明」
3. 十界 地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天界、声聞
 (しょうもん)、縁覚(えんがく)、菩薩、仏
 1. 地獄 すべてが苦しみ。2. 餓鬼 貪欲、眼前の事
 象に固執するありさま。3. 畜生 本能のまま、知性
 に欠く言動、行動、貪欲、物欲、支配力等。
 4. 修羅 闘争本能 妬み 僻み 執着が強い 個々
 国と国 会話を持たず武力により解決するありさま。
 5. 人間 苦楽表裏一体 疑心暗鬼に陥る傾向。6. 天
 界 喜び、瞬間的なもの。7. 声聞 教えを聞いて悟
 りを得る。仏法を学び哲学・文学・物理学さらに娯楽
 学ぶことの大切さ。
 8. 縁覚 因果応報 因縁により覚る、自己内面、自
 意識的な悟り、仏教の説く覚りに未到着。9. 菩薩
 他者のために特を積むことができる(利他) 仏の使
 いとしての行動、意思を大切にすることもさらに行動す
 ることの重要性を説く(実践・臨床) 10. 仏 迷いから
 脱している。穏やか、清貧性。

次週例会プログラム
 5月15日 12:30～例会場
 ガバナー補佐訪問
 国際ロータリー第2610地区ガバナー補佐
 中村敏幸様

七尾ロータリークラブ事務局

〒926-0802 石川県七尾市三島町70番地1 七尾産業福祉センター4F

TEL 0767-53-5590 FAX 0767-53-5675

e-mail d2610@nanao-rc.jp http://www.nanao-rc.jp

広報、クラブ会報委員会

委員長 守 義信

副委員長 瀧浦 一之

委員 中山 裕介、綾目 孝和